鳥取県立鳥取養護学校・鳥取県立白兎養護学校給食調理等業務委託企画提案書評価要領

鳥取県立鳥取養護学校・鳥取県立白兎養護学校給食調理等業務委託に係る総合評価一般競争入札については、入札参加者から提出された企画提案書及び入札価格を以下の基準で評価し、落札者を決定する。

1 企画提案書の評価

(1)企画提案書の評価点(以下「技術点」という。) 技術点の上限は80点とし、以下のとおり配点する。

\22.4									
選定 基準	審査項目	企画提案書の項目	評価項目	配点					
1 遃	適切な給食提供の実施			15点	劣	~	普通	~	優
	学校給食の 1 意義・目的	1 学校給食業務に応札した理由及 び運営方針について	◆学校給食の意義や目的に沿った取 組や運営方針となっているか	5 点	1	2	3	4	5
	2 適切な施設 2 設備の確保	2 適切な施設設備の確保について	◆受託者において衛生管理面も含め た適切な施設設備が確保(整備)で きるか	10点	2	4	6	8	10
2 充実した給食提供の実施			45点						
	1 栄養管理・ 献立管理	3 栄養管理・献立管理に係る連携 について	◆児童生徒の健康増進や食育のため の献立作成に関して、協力連携に努 めることができるか	10点	2	4	6	8	10
	。給食食材の 2 調達	4 食材の選定について (外国産、冷凍食品、加工食品)	◆品質、鮮度、安全性について十分 配慮した食材の選定に努めることが できるか	10点	2	4	6	8	10
		5 食材の選定について (地産地消)	◆地産地消を推進し鳥取県産食材の 使用に努めることができるか	5 点	1	2	3	4	5
		6 食材の保管管理について	◆食材全般にわたり適切に保管管理 できるか	5 点	1	2	3	4	5
	8 給食調理等 3 業務における 人員体制	7 調理等業務における人員確保について	◆仕様書に示した標準的な配置人数 及び資格、経験等を有しているか	5 点	1	2	3	4	5
		8 業務の人員体制・指揮命令系統 について	◆職員勤務及び人員体制(準備期間中の勤務体制を含む) ◆適切な指揮命令系統が構築できるか	5 点	1	2	3	4	5
		9 業務従事者への教育について	◆衛生教育、調理技術の向上について計画的な教育を行うことができるか	5 点	1	2	3	4	5
3 危機管理体制の構築			10点						
	1 非常時・事故発 生時への対応	10 非常時・事故発生時の給食確保 について	◆非常時や事故発生時に給食提供が 困難になった際の代替策等への対応	5 点	1	2	3	4	5
		11 異物混入発生時の対応	◆速やかな原因究明調査及び再発防 止策をとることができるか	5点	1	2	3	4	5
4 安	4 安全安心な給食提供の実施			10点					
	1 衛生管理	12 業務従事者に係る衛生管理に ついて	◆業務従事者の健康管理及び衛生管理に関する指導力はあるか	5点	1	2	3	4	5
		13 厨房施設内の衛生管理について	◆食中毒発生防止に資する設備・調理工程を整備できるか	5点	1	2	3	4	5
計				80点					

(2) 企画提案書の評価方法

企画提案書の評価は、「鳥取県立鳥取養護学校・鳥取県立白兎養護学校給食調理等業務委託審査会(以下「審査会」という。)において、審査委員が技術点の各評価項目に沿って、各自採点した後、各審査委員の合計点を平均し、技術点を算出する。

審査会は6名で構成するものとし、会長及び委員を置くものとする。

2 入札価格の評価

入札価格の評価点(以下「価格点」という。)については、上限を20点とし、次の算式により評価する。

価格点=20点×(最低入札価格)/(入札価格)

<注1>「最低入札価格」とは、入札参加者から提出された入札価格のうち最低額のものをいう。 <注2>各計算段階での小数点以下は、計算途中段階では小数点第3位以下を切り捨てることとし、最終的に 算出される配点数値は小数点以下を切り捨てることとする。

3 落札者の決定

鳥取県会計規則(昭和39年鳥取県規則第11号)第127条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内の入札書を提出した者であって、技術点及び価格点の合計点において最も高得点を獲得した者を落札者に決定する。なお、最も高得点を獲得した者が2者以上となる場合は、技術点の高い方の者に決定する。ただし、その者の入札価格によっては当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認めるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認めるときは、その者を落札者とせず、予定価格の制限の範囲内の入札書を提出した他の者のうち、審査会の評価において最も高得点を獲得した者を落札者とすることがある。